

令和7年6月24日

お知らせ



岡山県立博物館

担当者

重根・内池

電話番号

内線：5015

直通：086-272-1178

岡山県立博物館 テーマ展 「やきものの見方 備前焼から」を開催します！

岡山県立博物館では、学芸員の調査研究成果を発表する場として、県民にとって魅力あるテーマやメッセージ性のあるテーマを設定した展示を行っています。

今回のテーマ展では、岡山県を代表するやきものである備前焼を通して、研究者がやきものの制作時期を調べる時、注目しているポイントをご紹介します。ぜひ取材にお越しください。

記

- 1 趣 旨 やきものを展示していると、「どこを見たらよいかわからない」という声をよく聞きます。そう思ったとき、作られた時代を見分けるポイントだけでもわかると、少しは興味を持てるようになるのではないのでしょうか。

今回のテーマ展では、岡山県を代表するやきものである備前焼を通して、研究者がやきものの制作時期を調べる時、注目しているポイントをご紹介します。

- 2 会 期 令和7年7月3日（木）～8月24日（日）

- 3 開館時間 午前9時～午後6時

- 4 休 館 日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）

- 5 会 場 岡山県立博物館 2階展示室

- 6 入 館 料 大人260円、65歳以上130円、高校生以下無料

- 7 関連行事

（1）学芸員による展示解説（申込不要）

日時：7月5日（土）、19日（土）、8月2日（土）、23日（土）

※時間はいずれも午後2時～午後3時

（2）「ふれて知る、やきものの注目ポイント」（申込不要）

日時：8月24日（日） 午後2時～午後3時

内容：室町時代、桃山時代、江戸時代、そして昭和時代に作られた備前焼を実際に手に取り、その手ざわりの違いなどを体験していただきます。

令和7年度夏季展 テーマ展③

やきものの見方

備前焼から

2025
7・3(木) — 8・24(日)

やきものを展示していると、「どこを見たらよいかわからない」という声をよく聞きます。そう思ったとき、作られた時代を見分けるポイントだけでもわかると、少しは興味を持てるようになるのではないのでしょうか。

このたびの展示では、岡山県を代表するやきものである備前焼を通して、研究者がやきものの制作時期を調べるとき、注目しているポイントをご紹介します。

関連行事

「ふれて知る、やきものの注目ポイント」

室町時代、桃山時代、江戸時代、そして昭和時代に作られた備前焼を実際に手に取り、その手ざわりの違いなどを体験していただきながら、時代を見分けるときの注目ポイントなどをお伝えします。

日時：8月24日(日) 午後2時～3時
事前申込不要、見学無料(入館料は必要)

備前焼 甕 元亀2年(1571)(部分) 岡山県立博物館蔵

会場 岡山県立博物館 2階展示室

開館時間 午前9時～午後6時

入館料 大人 260円、65歳以上 130円、
高校生以下無料

休館日 7月7日(月)・14日(月)・22日(火)・28日(月)、
8月4日(月)・12日(火)・18日(月)

学芸員による展示解説

* 申込不要・各日午後2時～3時

7月5日(土)・19日(土)、
8月2日(土)・23日(土)



岡山県立博物館
Okayama Prefectural Museum

〒703-8257 岡山市北区後楽園 1-5
TEL 086-272-1149(代表) FAX 086-272-1150
<https://www.pref.okayama.jp/site/kenhaku/>

